

第1号様式(第1条関係)

被害状況調

( 年 月 日 時現在)

市  
町  
村

被害の状況		災 害 名			
人 的 被 害	死	者		人	
	行	方	不 明	人	
	負 傷	重	傷		人
		軽	傷		人
	傷	小	計		人
計				人	
住 家 の 被 害	棟 数	全壊、全焼及び流失		棟	
		半壊及び半焼		棟	
		一部破損		棟	
		床上浸水		棟	
		床下浸水		棟	
世 帯 及 び 人 員 の 被 害	世 帯 数	全壊、全焼 及び流失	世帯	世帯	
			人員	人	
	及 び	半 壊 及 び 半 焼	世帯	世帯	
			人員	人	
	害 員	一 部 破 損	世帯	世帯	
			人員	人	
床 上 浸 水		世帯	世帯		
		人員	人		
床 下 浸 水	世帯	世帯			
	人員	人			
非住家の被害				棟	

(注) 棟とは、一つの建築物をいう。この場合において、主屋に主屋より延べ面積の小さい附属建築物が附着している場合は1棟とし、渡り廊下等、二つ以上の主屋に附着しているものは折半してそれぞれを主屋の附属物とみなすものとする。

第2号様式の1(第6条関係)  
公用令書

保管	第	号
----	---	---

住 所  
(所在地)

氏 名

〔法人その他の団体に  
あつては、その名称〕

災害救助法第9条の規定により、次の物資の保管を命じます。

物資の種類	数 量	所 在 の 場 所	引渡時期

年 月 日

福島県知事 氏 名<sup>印</sup>

-----切-----取-----線-----

受領書

保管	第	号
----	---	---

年 月 日

福島県知事

住 所  
(所在地)

氏 名<sup>印</sup>

〔法人その他の団体に  
あつては、その名称〕

公用令書を受領しました。

第2号様式の2(第6条関係)  
公用令書

収用	第	号
----	---	---

住 所  
(所在地)

氏 名

〔法人その他の団体に  
あつては、その名称〕

災害救助法第9条の規定により、次の物資を収用します。

物資の種類	数 量	所 在 の 場 所	引渡時期

年 月 日

福島県知事 氏 名<sup>印</sup>

-----切-----取-----線-----

受領書

収用	第	号
----	---	---

年 月 日

福島県知事

住 所  
(所在地)

氏 名<sup>印</sup>

〔法人その他の団体に  
あつては、その名称〕

公用令書を受領しました。

第2号様式の3(第6条関係)  
公用令書

管理	第	号
----	---	---

住 所  
(所在地)

氏 名

〔法人その他の団体に  
あつては、その名称〕

災害救助法第9条の規定により、次の施設を管理します。

施 設 の 名 称	種 類	所 在 の 場 所	管 理 の 範 囲	期 間

年 月 日

福島県知事 氏 名<sup>印</sup>

-----切-----取-----線-----

受領書

管理	第	号
----	---	---

年 月 日

福島県知事

住 所  
(所在地)

氏 名<sup>印</sup>

〔法人その他の団体に  
あつては、その名称〕

公用令書を受領しました。



第2号様式の4(第6条関係)

公用令書

使用	土地	第	号
	家屋		
	物資		

住 所

(所在地)

氏 名  
〔法人その他の団体に  
あつては、その名称〕

災害救助法第9条の規定により、次の土地、家屋、物資を使用します。

区 分	種 類	数 量	所 在 の 場 所	範 囲	期 間	引渡時期
土 地						
家 屋						
物 資						

年 月 日

福島県知事 氏 名印

-----切-----取-----線-----

受領書

使用	土地	第	号
	家屋		
	物資		

年 月 日

福島県知事

住 所

(所在地)

氏 名印

〔法人その他の団体に  
あつては、その名称〕

公用令書を受領しました。

第3号様式(第6条関係)

公用変更令書

公用変更令書 発付番号	第 号
公用令書 発付番号年月日	第 号 年 月 日

住 所

(所在地)

氏 名  
〔法人その他の団体に  
あつては、その名称〕

災害救助法第9条の規定による 公用令書を次のとおり変更したので、同法施行  
規則第1条第4項の規定により、これを交付します。

物資の種類	数量	所在の場所	期 間

(注) 取用、管理、使用の場合は、それぞれの公用令書に記載の欄を設けること。

年 月 日

福島県知事 氏 名印

-----切-----取-----線-----

受領書

公用変更令書 発付番号	第 号
公用令書 発付番号年月日	第 号 年 月 日

年 月 日

福島県知事

住 所

(所在地)

氏 名印

〔法人その他の団体に  
あつては、その名称〕

公用変更令書を受領しました。

第4号様式(第6条関係)

公用取消令書

公用取消令書 発付番号	第	号
公用令書 発付番号年月日	第	号 年 月 日

住 所

(所在地)

氏 名

(法人その他の団体に  
あつては、その名称)

災害救助法第9条の規定による が必要としなくなつたので同法施行規則第1条第  
5項の規定により、これを交付します。

年 月 日

福島県知事 氏 名<sup>印</sup>

-----切-----取-----線-----

受領書

公用取消令書 発付番号	第	号
公用令書 発付番号年月日	第	号 年 月 日

年 月 日

福島県知事

住 所

(所在地)

氏 名<sup>印</sup>

(法人その他の団体に  
あつては、その名称)

公用取消令書を受領しました。



第6号様式(第8条関係)  
受領調書

年 月 日

福島県職員

受領者 氏 名<sup>㊟</sup>

物資所有者(又は占有者)

立会人 氏 名<sup>㊟</sup>

災害救助法第9条によつて収用(使用)する物資を次のとおり受領した。よつて、受領調書を作成し、各一通所持するものとする。

- 1 受領県名 福島県
- 2 受領した物資の種類及び数量
- 3 受領した年月日
- 4 受領した場所
- 5 その他必要と認める事項

第7号様式(第9条関係)

損失補償請求書

公用令書発付 番	第	号
公用令書 発付年月日	年	月 日

年 月 日

福島県知事

住 所

(所在地)

氏 名<sup>㊟</sup>  
(法人その他の団体に  
あつては、その名称  
及び代表者氏名)

下記により損失を補償してください。

記

- 1 請求額 円
- 2 内訳 別紙損失補償額算出明細書及び受領調書写のとおり
- 3 請求理由

第8号様式(第10条関係)

(表)

公用令書

公用令書 発付番号	第	号
--------------	---	---

住 所

職業 氏 名  
年 月 日生

〔法人その他の団体にあつては、その名称  
事業の種類及び主たる事務所の所在地〕

災害救助法第7条の規定により、次のとおり従事を命じます。

従事すべき救助業務	
従事すべき場所	
従事すべき期間	年 月 日から 年 月 日まで 日間
出頭すべき日時及び場所	

(注) 法人その他の団体については、従事すべき業務の内容、計画その他必要と認める事項を記載すること。

年 月 日

福島県知事 氏 名 印

-----切-----取-----線-----

受領書

公用令書 発付番号	第	号
--------------	---	---

年 月 日

福島県知事

住 所  
(所在地)

氏 名 印

〔法人その他の団体にあつては、その名称〕

公用令書を受領しました。

年 月 日 午 前 後 時 分

(裏)

従事令書の交付を受けた者の心得

- 1 従事令書の交付を受けた者は、この令書を携え指定の日時及び場所に出頭し、当該職員に届け出ること。
- 2 従事令書の交付を受けた者が、傷痕、疾病等により指定の日時に出頭し難い場合には、医師の診断書(やむを得ない事情により、医師の診断書を得られないときは警察官の証明書)を添え、この令書を発付した者に遅滞なく届け出ること。
- 3 従事令書の交付を受けた者は、天災その他避けることのできない事故により指定の日時及び場所に出頭できない場合には市町村長、警察官その他適当な職員の証明書を添え、この令書を発した者に遅滞なく届け出ること。
- 4 従事令書の交付を受けた者で旅費の前渡金払を受けなければ出頭することができないものは、居住地を所轄する市町村長にこの令書を提示し、当該旅費の支払を受けることができる。  
ただし、出頭すべき場所が居住地の市町村であるときはこの限りでない。
- 5 従事令書の交付を受けた者が命令に従わないときは災害救助法第32条の規定により6カ月以下の懲役又は300,000円以下の罰金に処せられる。



第9号様式(第10条関係)

公用取消令書

公用取消令書 番号	第	号
公用令書発付 番号年月日	第	号 年月日

住 所

(所在地)

職 業 氏 名

〔法人その他の団体に  
あつては、その名称〕

災害救助法第7条の規定による 公用令書は、その必要がなくなつたので同法施行規則第4条の規定によりこれを交付します。

年 月 日

福島県知事 氏 名<sup>印</sup>

-----切-----取-----線-----

受領書

公用取消令書 番号	第	号
公用令書番号 年月日	第	号 年月日

年 月 日

福島県知事

住 所

(所在地)

氏 名<sup>印</sup>

〔法人その他の団体に  
あつては、その名称〕

公用取消令書を受領しました。

年 月 日 午 前後 時 分

第10号様式(第10条関係)

救助従事者台帳

公用令書発付番	第	号
公用令書発付年月日	年	月 日

住 所

職 業 氏 名

年 月 日生

従事すべき救助業務					
従事すべき場所					
従事すべき期間					
出頭すべき場所					
出頭すべき日時					
公用令書取消理由					
負傷し、疾病にかかり又は死亡した日時					
負傷し、疾病にかかり又は死亡した原因					
傷病名、傷病の程度及び身体の状況					
備 考					
負傷し、疾病にかかり、又は死亡したとき本人と親族関係にあつたおもな者の状況	氏 名	本人との続柄	生年月日	職 業	備 考
扶 助 金 支 給	扶 助 金 の 種 類	金 額	支 給 日	年 月	備 考

第11号様式(第14条関係)

実費弁償請求書

公用令書発付 番	第	号
公用令書発付 年 月 日	年 月 日	

福島県知事  
(経由)

住 所  
(所在地)

職 業 氏

名<sup>印</sup>

下記により実費を弁償してください。

記

- 1 請求額 円
- 2 内訳 別紙明細のとおり
- 3 従事した業務
- 4 従事した期間
- 5 従事した場所

第12号様式(第15条関係)

1頁

災害救助法第10条の規定による立入検査

証 票

2頁

第 号

所属庁  
職 氏 名

年 月 日交付

福島県知事 氏 名印

災害救助法(抜粋)

(指定行政機関の長等の立入検査等)

第6条 略

2 略

3 前2項の規定により立ち入る場合においては、あらかじめその旨をその場所の管理者に通知しなければならない。

4 当該職員が第1項又は第2項の規定により立ち入る場合は、その身分を示す証票を携帯しなければならない。

5 第1項及び第2項の規定による権限は、犯罪捜査のために認められたものと解釈してはならない。

(都道府県知事等の立入検査等)

第10条 前条第1項の規定により施設を管理し、土地、家屋若しくは物資を使用し、物資の保管を命じ、又は物資を収用するため必要があるときは、都道府県知事等は、当該職員に施設、土地、家屋、物資の所在する場所又は物資を保管させる場所に立ち入り検査をさせることができる。

2 都道府県知事等は、前条第1項の規定により物資を保管させた者に対し、必要な報告を求め、又は当該職員に当該物資を保管させてある場所に立ち入り検査をさせることができる。

3 第6条第3項から第5項までの規定は、前2項の場合に準用する。

注意

1 この証票は、他人に貸与し、又は譲渡してはならない。

2 この証票は、 年 月 日まで有効とする。

3 この証票は、有効期間が経過したり、又は不用になったときは、すみやかに返還しなければならない。

第13号様式(第16条関係)

災害救助法による療養(休業、障害、遺族、葬祭、打切)扶助金支給申請書

年 月 日

福島県知事

住 所

氏

名<sup>㊟</sup>

災害救助法第12条の規定による扶助金の支給について、別紙関係書類を添えて申請します。

負傷し、疾病にかかり、又は死亡した者の住所氏名					
負傷し、疾病にかかり、又は死亡した日時及び場所					
負傷、疾病又は死亡の原因					
傷病名、傷病の程度及び身体の状況					
公 用 令 書 番 号					
負傷し、疾病にかかり、又は死亡した当時本人と関係のあつた主な親族の状況	氏 名	本人との続柄	生年月日	職 業	備 考